

ユウスゲと貴重植物を守り育てる会 活動経過報告

令和2年7月21日

伊吹山3合目を中心とした植生保全活動、魅力発信事業の経過

1 獣害防止ネットの設置 (3月15日、22日)

冬期間引き下げておいたネットについて、暖冬の今シーズンは例年より1週間早くすべて引き上げ、併せて破損しているネットの修繕を行った。3合目：5か所、2合目：1か所

また、登山者により身近に植物の魅力を感じてもらえるよう、新たにカタクリのネット2か所(3合目登山道沿いと高屋)に扉を設置し、内部への出入りをできるようにした。



3合目ネットの引き揚げ作業



登山道沿いのカタクリネットの扉

2 獣害防止ネットの定期点検、補修作業 (4月以降 毎週1回)

ニホンジカの執拗なアタックからネット内の植生を守るため、原則週1回、設置したネットの点検と破られている個所の補修を行った。

あわせて、東屋の適正な維持管理のためカラス等の侵入を防ぐ糸張りなどを実施した。



3合目ネットの被害状況



3合目東屋の糸張り作業

3 豊かな植生の魅力発信

ネット内の観察路の草刈りやササやススキの刈り払い、植物の説明板を設置した。

なお、4月から毎月予定していた植物観察会は新型コロナウイルス感染症対策のため見合わせている。

さらに「伊吹山花だより」を4月～7月の毎月発行(第46～49号)した。



伊吹山花だより 7月号

表面(左)

裏面(右)